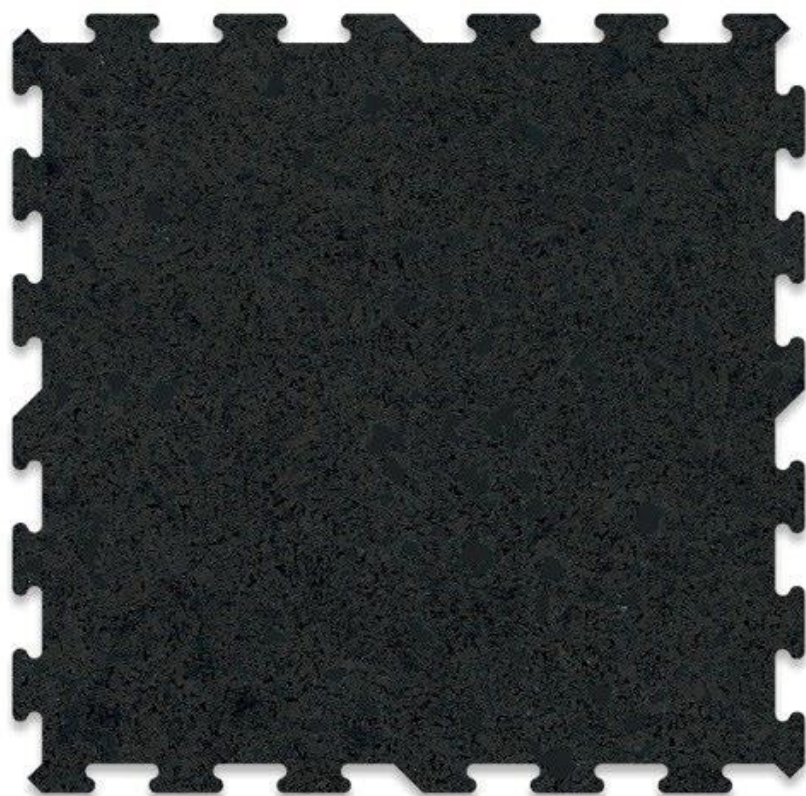


# ecore Athletic

## Basic Tile

### 製品標準施工要領・メンテナンス手順



---

高橋産業株式会社

〒650-0034 神戸市中央区京町 71 番地 山本ビル 7 階

TEL: 078-333-1561 FAX: 078-333-1565

<http://www.takahashi-co.jp>

 **Takahashi**

# 事前準備

## 1. タイルの運搬と保管について

- (1) 敷設工事は、すべてのタイルの運搬が終わるまで始めないでください。  
未開封のラベルが張ってある状態で作業現場へ納入してください。
- (2) タイルと接着剤は、施工作业開始の 24 時間以上前には梱包から取り出し、室温になじませて下さい。
- (3) 梱包下部にあるタイルは、他のタイルの重みにより、圧縮された状態にあります。  
施工作业開始の 24 時間以上前には梱包から取り出し、ストレスから解放してください。
- (4) 乱雑な積込、積み降ろしはしないでください。
- (5) タイルは屋外放置しないでください。

## 2. 下地の条件

- (1) 通常、モルタル金コテ仕上げの下地上に敷設します。  
※石膏を主原料とする塗装やレベリング材の上は、施工できません。
- (2) 木質下地の場合、下張り合板 (12~15mm 厚) の 2 重構造でなければなりません。
- (3) コンクリート下地の場合、表面強度が十分にあり、乾燥していなければなりません。

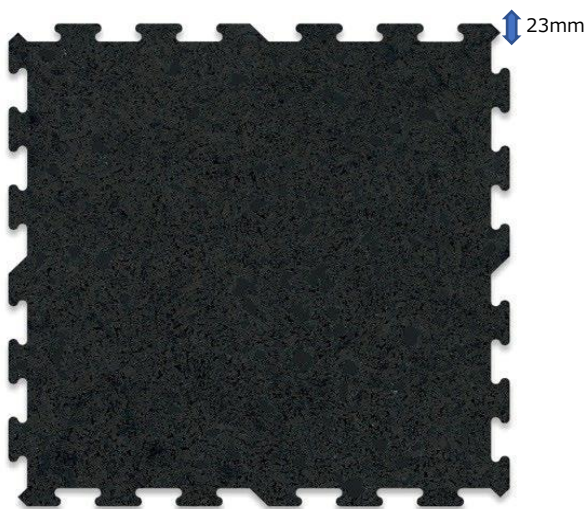
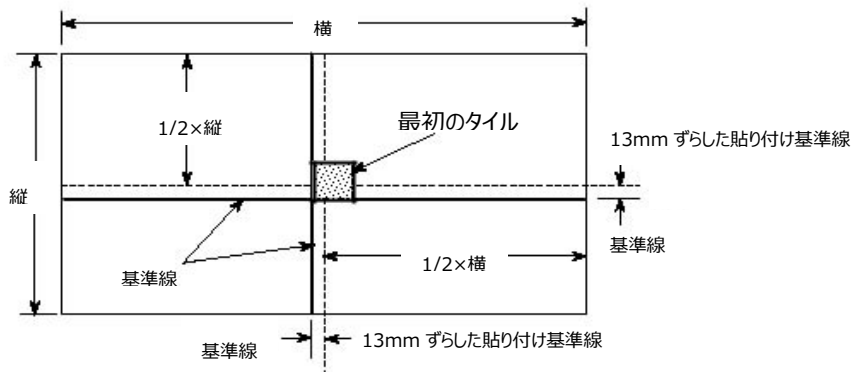
## 3. 下地工事に関する留意事項

- (1) 施工下地は、乾燥し、きれいで、滑らか且つ水平な状態に仕上げてください。  
(ジョイント部の隙間・段差の原因となります。)
- (2) モルタルかす、ホコリ、ペンキ、油類などが付着していないことを確認してください。
- (3) 古い下地に残る接着剤等は、完全に除去してください。
- (4) 下地の目地、ひび割れ、ギザギザ等がある場合は、補修用モルタルで手直ししてください。
- (5) pH テストを実施し、pH 値が 9 以上であれば施工工事を始めるまでに中性化してください。
- (6) 下地工事の終了後は、敷設作業までの間、カバー等で養生してください。

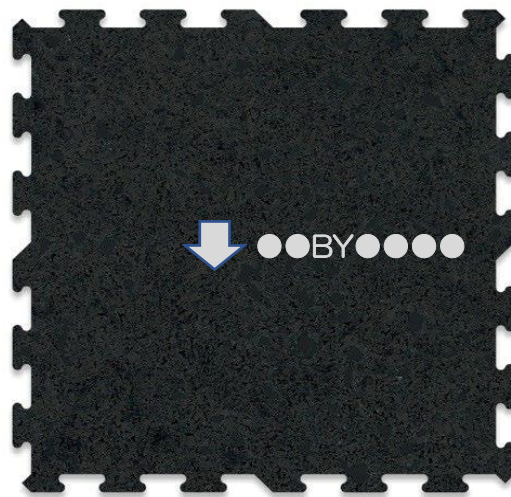
# 施工手順

## 1. Basic Tile の割付・墨出し・仮置き

- (1) 窓際、出入口、柱回りなどの納まり具合を検討の上、墨出し（基準線）を行います。  
タイルの大きさ、施工場所の形状、ロスを考慮し、中心点の位置を設定してください。  
タイルのジョイント部分は約 23mm です。基準線から 13mm ずらし、貼り付け基準線とします。

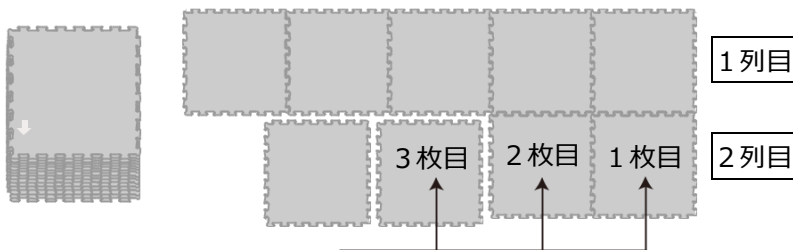


<表面>



<裏面>

- (2) 最初に置いたタイルの隣に、次のタイルを置きます。  
壁や柱と接するタイルは、金属定規とカッターを用いて、正確にカットしてください。



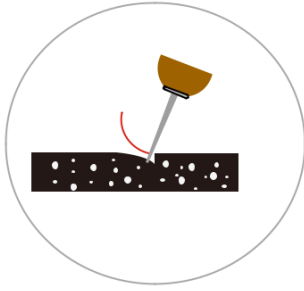
※タイルには敷設方向があり、裏面に矢印が印字されています。矢印の向きに合わせて、敷き詰めてください。

※全てのタイルは均一に生産されておりますが、製造ロット、原料の配合、光の反射具合により、多少の明暗の差が起きる場合があります。

生産時の寸法コントロールについては鋭意努めておりますが、標準交差 $\pm 0.5\%$ （1タイルあたり $\pm 3\text{mm}$ ）です。

施工場所の環境に従い、仮置きして確認しながら、適切なタイル配置をご確認ください。

(3) タイルのジョイント部分が沈む場合は、目打ち等で持ち上げ、継ぎ目を一体化させてください。



## 2. Basic Tile の接着施工

- (1) 接着剤は、専用の一液性ポリウレタン接着剤（ルビロン 101、トーヨーポリマー社製）を推奨します。  
すぐに使用することができますので、攪拌しないでください。使用量は、約 400～450g/m<sup>2</sup>が目安です。
- (2) クシ目小手にて接着剤を広げ、40 分以内にタイル敷設を完了してください。
- (3) 張合せ直後にローラー(約 5kg) 等で十分に転圧してください。  
シート下に空気溜りがある場合は、転圧ローラーでジョイント部より抜き取り、1～2 時間後に再度転圧してください。
- (4) 接着作業終了後、少なくとも 24 時間は、タイル上を歩いたり、物を置いたりしないでください。

# メンテナンス

## 1. 引き渡し前のクリーニング

- (1) 汚れ、ほこり、砂、小石などは、ほうきやモップ等できれいに取り除いてください。
- (2) 中性洗剤（pH 値 7～9、リンレイ社製の『New プロインパクト中性』等）を約 15 倍に薄め、  
柔らかいナイロンブラシやパッドにつけてクリーニングを行ってください。
- (3) 床面が乾燥する前に、きれいな水と水吹き用モップで洗剤をふき取ってください。
- (4) 隙間から水が染み込む可能性があるため、水浸しにしてはいけません。

## 2. 日常的なクリーニング

- (1) 汚れ、ほこり、砂、小石などは、ほうきやモップ等できれいに取り除いてください。
- (2) 中性洗剤を約 50 倍に薄め、柔らかいナイロンブラシやパッドにつけてクリーニングを行ってください。  
(汚れがひどい場合は、中性洗剤を約 10 倍に薄めて使用してください。)
- (3) 床面が乾燥する前に、きれいな水と水吹き用モップで洗剤をふき取ってください。
- (4) 隙間から水が染み込む可能性があるため、水浸しにしてはいけません。